

# レザージャケット動く

専門店/レディス

9月

## アクセントのある クールスタイル

### 市場観測

※価格は税込み



ローズパッド新宿店



フリーズショップルミネ新宿店



◎分かりやすさで人気があるパフュームプリントのスイートブルオーバー「ローズパッド×ジョイリッチ」1万290円、レギンス「ジョイリッチ」5880円、スタッズで飾ったサイハイブーツ「パークレーン」2万3940円  
◎レザーのノーカラージャケット「プロバイダー」4万8300円、フクロウプリントのタンクトップ「モーター」8295円、ダメージを入れながらも濃色できれいに見せたデニムパンツ「Jブランド」2万6040円

◎キューラ・ポリエステルコンピネゾン は、深すぎない股上と裾があらかじめロールアップで留めてあるのがポイント「フリーズショップ」1万8900円  
◎先月24日からのレザーフェアで週間177枚売れた価格訴求の豚革ライダースジャケット1万9950円、ドット柄シフォンにフロックプリントしたブラウス1万4480円、ベロアのスカート1万2390円。好調な雑貨類をけん引している買いやすい価格のレザーバッグ1万2600円すべて「フリーズショップ」



イニシアル・ワン・トゥエルヴ



KBFギャレ大阪店



フェイ・ヒストリー天神店



ブランシェール心斎橋オーバ店



クリヤハウス栄本店

◎インパクトのあるシラフ柄チュニック「ブランシェール」7245円、生地を重ねて興行きを出したレギンス「カリシアス」6825円、売れ筋のロングパルネックレス「ブランシェール」2100円  
◎一番売れている豚革のノーカラージャケット3万450円、ドレーブスカート9345円。ともに「ブランシェール」

超薄手のレザーブルゾンは初秋から冬本番まで使える。カシミヤストールを合わせて「ボーン」に、ラムレザーブルゾン「ミートパッキング」12万6000円、カシミヤストール「YAR MZ」1万7850円

ブードルの毛並みのような編み地の「ジレ」ウップス」8295円、スリッポンで大人っぽいテイストを重視する。既に当たっているレザーアウターは価格、デザインともに品揃え店ならではのバリエーションで揃える。本番のフアアウターも、ジレやディペットなど型数を増やす。人気のサルエルパンツ、サロベットは素材を変えて投入する。小物はウエスタンブーツ、ベレー帽を推す。

OL層に人気があるテラード風の羽織りは、スタイリッシュになりすぎないような丸みのあるシルエット、6825円。太めのリブでウエスト位置を高く見せた綿のタイタイスカート6195円。ともに「KBF」



ラムレザーのライダースジャケット「トータルリテ」4万950円、布帛とニットの切り替えワンピース「ジャンネケ」1万7745円、ウエスタンブーツ「アルマデヴァ」2万2050円

### 8月の結果

秋物の動きはさほど悪くないが、ファッションビル自体の来客数が減る中、客数が伸びず大半のショップが前年比2ヶタ減となるなど引き続き厳しい。例年は終わっているクリアランスセールを中旬まで引っ張ったり、益明け以降に秋物のフェアを開いたりすることで売り上げを積み上げている。「客数が前年比で5割を割っている中でセリト率の向上を目指す」「いつもは初めに動き出す靴が本場に売れない」「ネット販売は引き続き堅調」との声が聞かれる。

ローズパッド新宿店 プルンはもちろん、スカートやワンピースなどバリエーションが広がったレザーアイテムをしっかりと売っていきたい。プルンは女性らしいシルエットのチュニックやワンピースなどと合わせるのがお勧め。動きのいいサルエルパンツは素材違いを揃え、ダメージデニムはタイダイから濃色のきれいめにシフトさせる。小物は思いっきり秋冬気分が楽しめるフアアウターやカードニットの帽子、クラシックなスカーフやストールに期待。

フリーズショップルミネ新宿店 レザーが当たり年であることから、引き続きレザーアウターのスタイリングを打ち出す。好調なサロベットもロングカーディガンとのコーディネートで押していく。ただし、もともと少くはなかった、サロベットの人気はテープードの単品パンツなどに移っていくと読んでいる。ルミネのカードオフキャンペ

### ●今月のアピール

に向けては、幅広い層に受けそうなワンピースを仕込んでいく。

イニシアル・ワン・トゥエルヴ スタッズ使いや光沢感で旬は取り入れつつも、ベーシックで大人っぽいテイストを重視する。既に当たっているレザーアウターは価格、デザインともに品揃え店ならではのバリエーションで揃える。本番のフアアウターも、ジレやディペットなど型数を増やす。人気のサルエルパンツ、サロベットは素材を変えて投入する。小物はウエスタンブーツ、ベレー帽を推す。

クリヤハウス栄本店 好スタートを切ったレザーアウター中心のスタイリングを打ち出す。エレガントなブルゾンタイプとハードなライダーズタイプを充実する。素材

が軽くショートが主流で、中には幾何学模様のワンピースや、ボーダー柄の薄手ニットを合わせる。シンプルなラウンドネックなので、ボーイッシュなスタイルを巻きアクトティブなイメージに仕上げる。

ブランシェール心斎橋オーバ店 動きのいいレザーアウターの販売を引き続き強化する。豚革のVネックとノーカラージャケット、フード付きブルゾンの3型に加え、ライダースなど2型を投入する。色はベビーピンクが良く、ノーカラージャケットは、モノトーンの着こなしを打ち出す。ワンピースを太パルトでウエストマークするスタイリング中心。

KBFギャレ大阪店 先月から意識的に「少しスタイリッシュ。なコーディネート」にシフトしている。緩いカジュアルス

タイラがトレンドに合っていないため、すっきりと見えるよう工夫する。秋のテーマの一つがトラッド。初秋物として投入したテラードジャケット風の羽織物は、OL層の多いギャレ店では売れ筋。次は素材を変えて投入する予定。インナーは少しずつニットの打ち出しを強める。形はベーシックでも胸元の開きは大きめに作る。

フェイ・ヒストリー天神店 レザー物を中心にカットソーを提案する。店頭に並べているラムレザーのダブル前ライダースジャケットは、ロックやエイティーズ、ミリタリーなど多様なトレンドに対応しやすいシンプルでデザイン。シングルタイプも今後入荷する。残暑が続くのでインナーにはTシャツを、ボトムはデニムパンツのほかナイロン・ポリウレタン履のデニムや素材を使ったサルエルパンツ、チェムやコートウイロイのひざ上丈スカートを合わせる。